




**NEW**

変性アクリレート系構造用接着剤

**ペガロック<sup>®</sup>**  
**GL-240**  
(Type 9203)

市販コーキングガン使用タイプ

日塗検第05025号F☆☆☆☆

 高圧ガス工業株式会社



# 市販のコーキングガンにセットするだけ!

強力な接着力で実績あるペガロックを、手軽にご使用いただけます!

- 画期的なカートリッジシステムにより、2液反応形接着剤が市販のコーキングガンで使用できるようになりました。

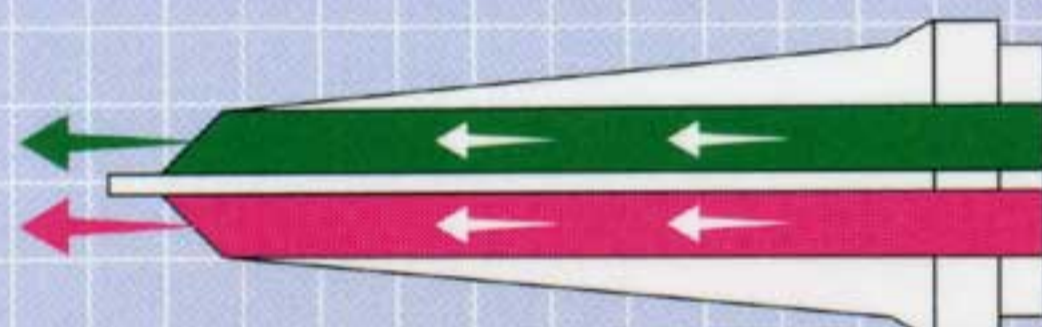


- パラミックスノズルを装着し、2液が、容易に重ね塗りができるようになりました。

ノズル先端

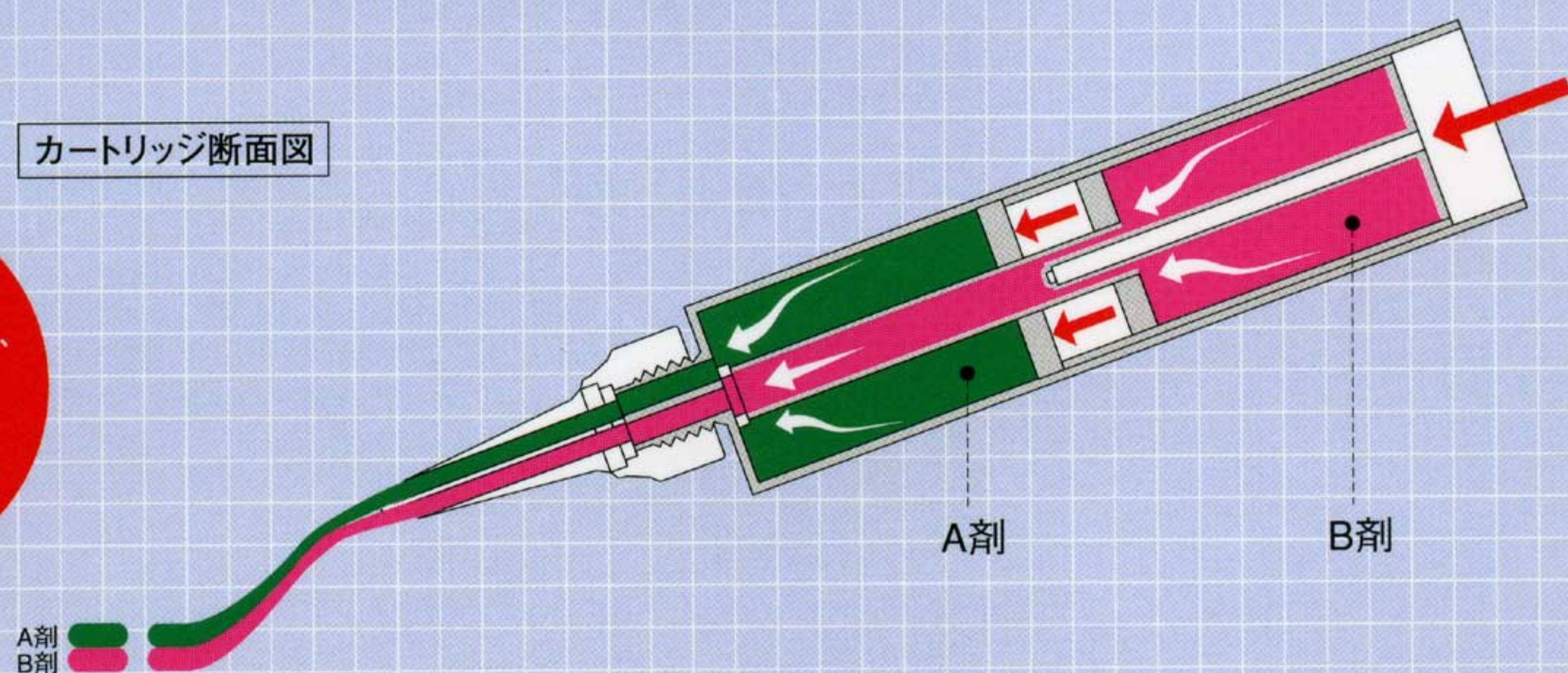


ノズル断面図



カートリッジ断面図

ノズル内で2液が混合しない構造になっているので、このノズルはくり返し使用できます。



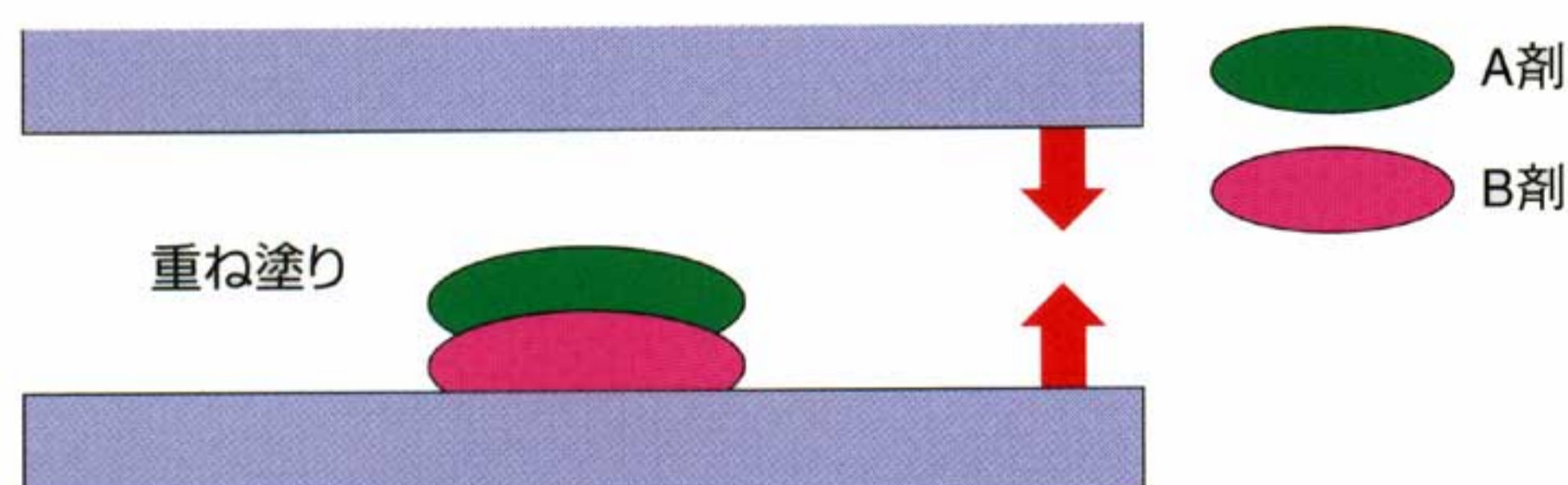
## ペガロックGL-240の特長

特長

1

### 2液接触反応(ハネムーン硬化)が可能

2液を重ね塗りし、簡単にハネムーン硬化させることができます。



特長

2

### セットタイム(硬化時間)が速い

5分~10分(常温)で固着しますので、作業の合理化、スピードアップに役立ちます。

特長

3

### 優れた耐熱・耐久性

特長

4

### 異種材料の接合が可能

金属とセラミック・FRPなど異種材料の接着が行えます。

特長

5

### 前処理が簡単

接着面に多少の油分が残っていてもウエス拭きする程度で実用強度が出ます。

## ペガロックGL-240の用途

### 各種パネル・ドア・笠木・厨房器・看板・精密板金の組立及び裏打ち補強板の接着。

電気機器、輸送機、建築、建材などの分野で各種金属・セラミック・FRP等の複合接着に適します。ステンレス・アルミなど意匠性が求められる金属加工分野では、溶接痕の残らないペガロックによる接着工法が適します。



# ペガロックGL-240の使用方法



① ナットを取りはずし、ノズプラグを引き抜きます。



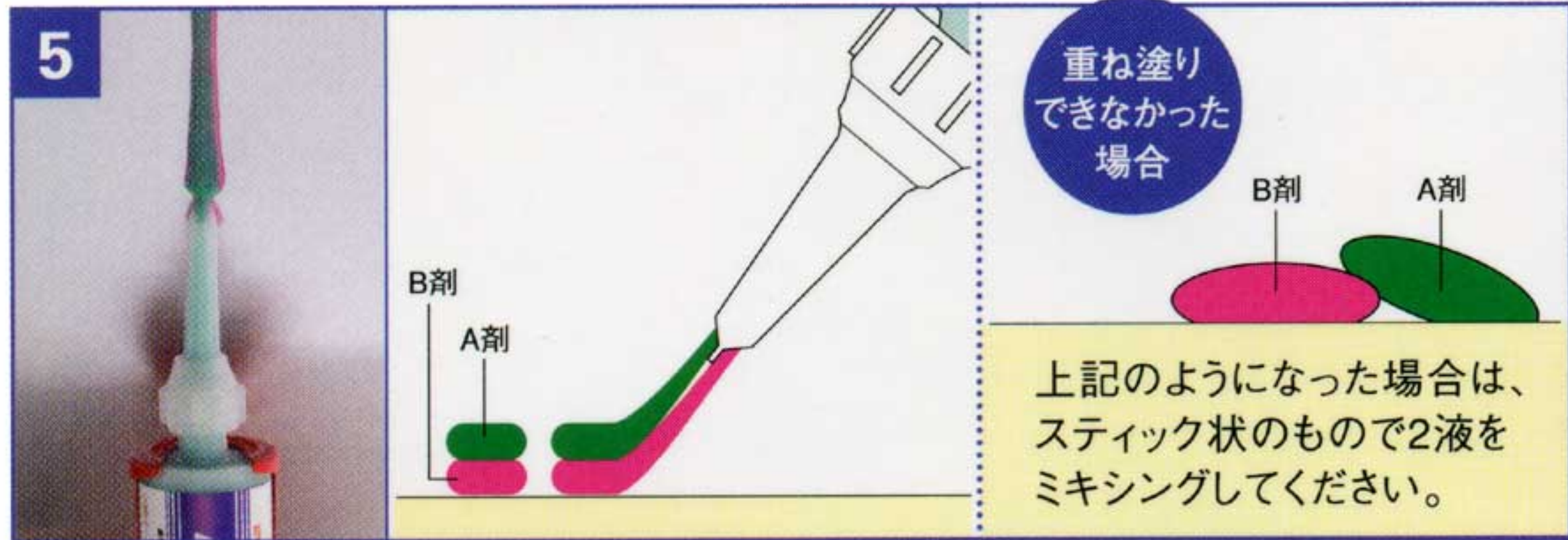
② ノズルを押さえながらナットでしっかり装着します。



③ コーキングガンにカートリッジを装着します。



④ コーキングガンの引き金を引いて、ノズルの先から2液が出るまで押し出します。



⑤ A剤とB剤がうまく重なるよう吐出します。



⑥ 作業終了後、レバーを引いて液だれを防止します。



⑦ ノズル先端をペーパータオル等で拭き取り固まりを防止します。

# ペガロックGL-240の各種接着性能

## 各種金属材料の接着強度 引張剪断強度

単位:N/mm<sup>2</sup>

	鋼	SUS	アルミ	黄銅	ボンディ鋼板	フェライト
鋼	20.0	20.0	18.6	18.8	18.4	14.5*
SUS		23.2	19.1	20.2	19.4	14.2*
アルミ			17.2	20.1	17.7	14.9*
黄銅				20.0	16.6	14.7*
ボンディ鋼板					18.3	14.2*
フェライト						15.2*

\*印はフェライト材料破壊

## 各種プラスチック材料の接着強度 引張剪断強度

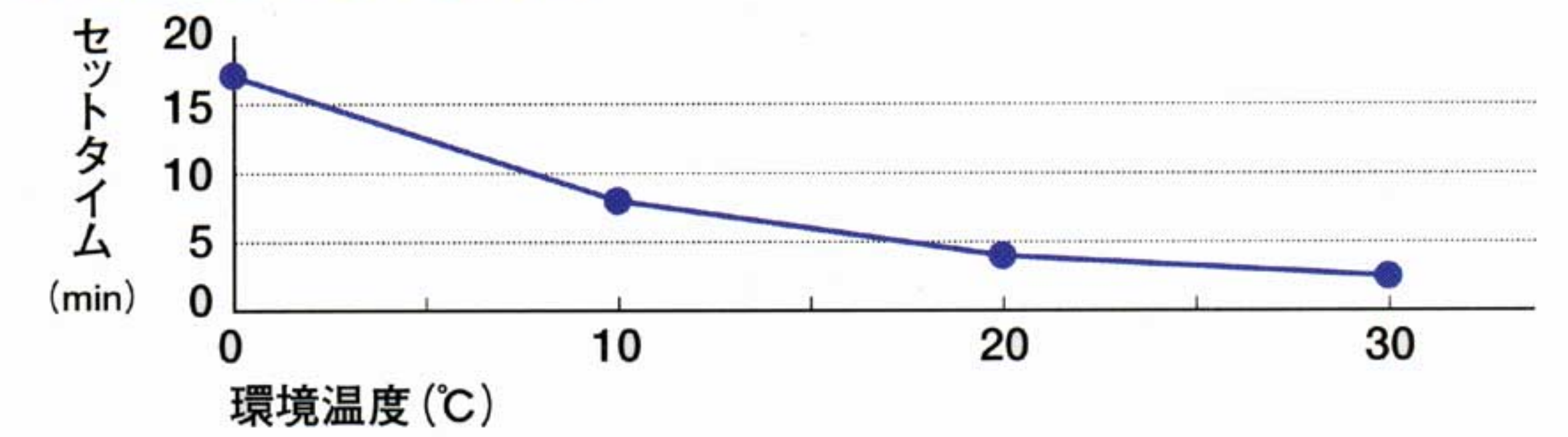
単位:N/mm<sup>2</sup>

	サンドブラスト処理後 溶剤洗浄	溶剤洗浄のみ
硬質塩化ビニル	6.1*	2.0
ABS	9.3*	8.8*
ポリカーボネート	2.7	1.1
ペークライト	7.4	5.4
FRP (ポリエステル)	11.3	8.1
FRP (エポキシ)	16.2	13.7

\*印は材料破壊

## 環境温度とセットタイム

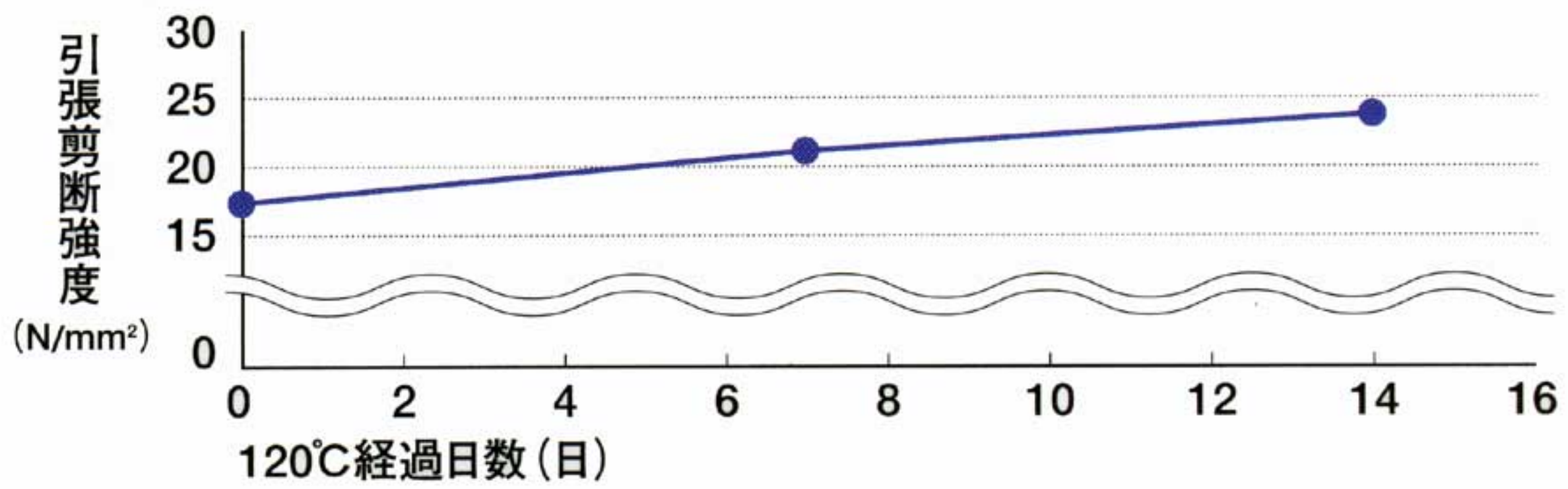
被着体:鋼/鋼



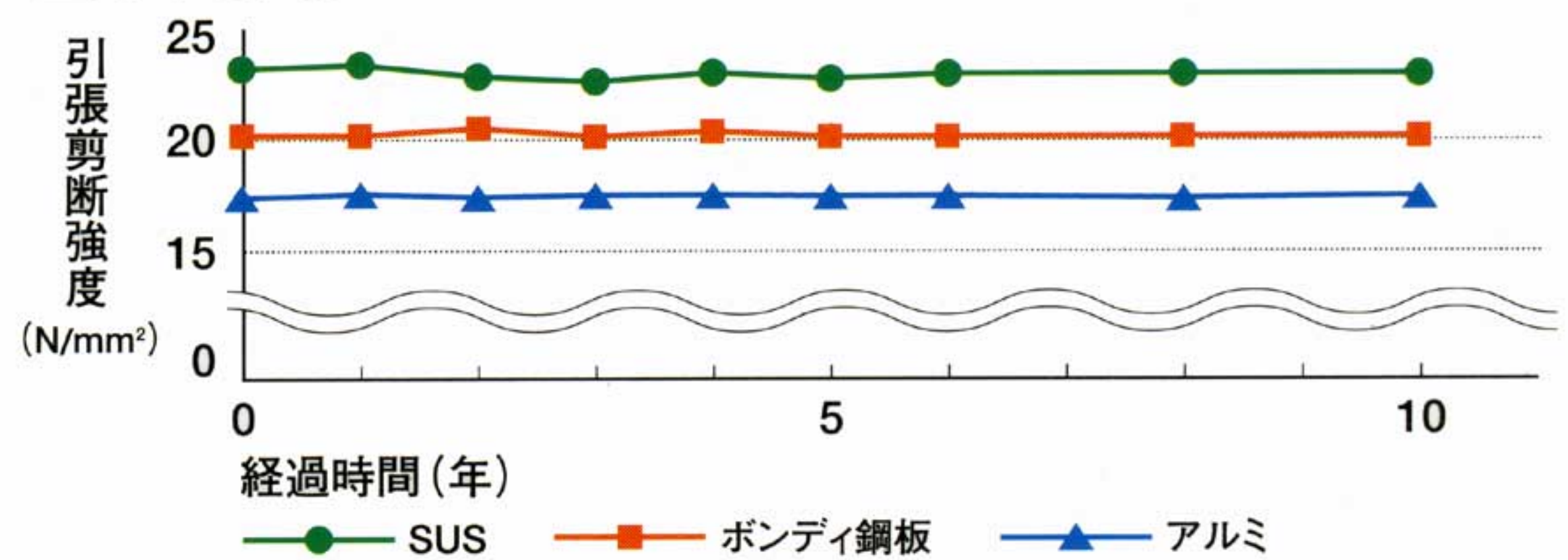
## 熱老化と接着強度

被着体:アルミ/アルミ

接着後23°Cで24時間養生し、試験片を120°C環境下に所定日数放置。その後試験片を23°Cに戻し、強度を測定。

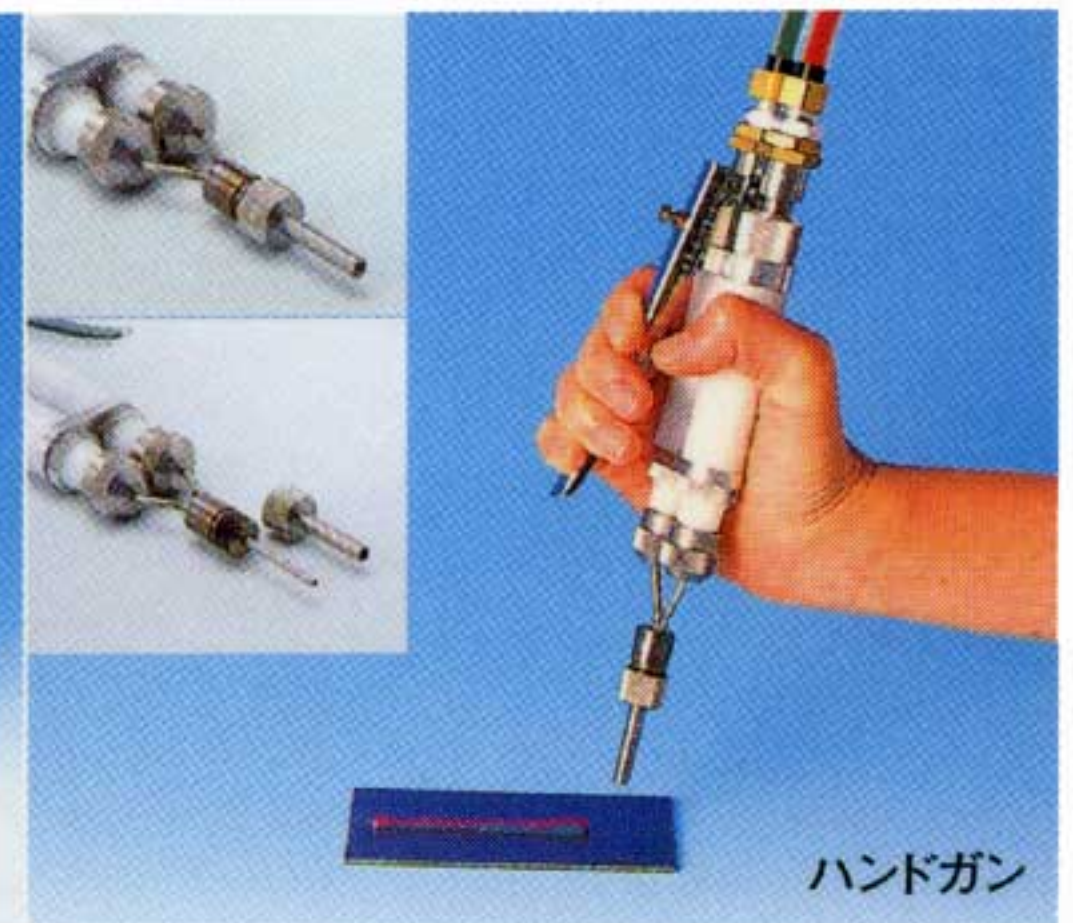


## 屋外曝露試験





上記の接着性能は、当社の実験結果に基づくものです。実際の使用条件によって結果が異なる場合がありますので、事前に調査の上ご使用ください。

# ペガロック 製品群





〈使用上の注意〉

引火性液体	危 険	有害性あり
	1.引火性の高い液体および蒸気 2.有機溶剤中毒の恐れがある 3.皮膚に付着するとかぶれる恐れがある	
<p>〈取扱い上の注意〉</p> 1.火気のないところで使用し、換気をよくしてください。 2.保護マスク・保護メガネ・保護手袋を着用してください。 3.A・B剤を大量に混合しないでください。発熱および有害蒸気が発生する恐れがあり危険です。 4.接着以外の用途には使用しないでください。 <p>〈応急処置〉</p> 1.皮膚に付着した場合、直ちに拭き取り石ケン水等で洗い落としてください。 2.目に入った場合、直ちに多量の水で洗眼し、できるだけ早く医師の診察を受けてください。 3.蒸気を吸って気分が悪くなった場合、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診察を受けてください。 4.誤って飲み込んだ場合、直ちに医師の診察を受けてください。 5.火災時には、炭酸ガス、泡又は粉末消火器を用いてください。 <p>〈保管、廃棄〉</p> 1.直射日光を避け、冷暗所に保管してください。 2.子供の手の届かない所に保管してください。 3.漏出した場合、乾燥砂・オガクズ・ウエス等に吸収させ産業廃棄物として処理してください。 4.容器は中身を使い切ってから、産業廃棄物として処理してください。 ※製品の安全について詳細な内容が必要な場合は、製品安全データシート(MSDS)をお読みください。		

種 類	化学反応形接着剤
成 分	メタクリル酸エステル類、合成樹脂など

危険物第4類 第1石油類 危険等級Ⅱ  
 要冷暗所保管(5~23℃)

 **高圧ガス工業株式会社**  
 化成品事業本部

本 社 〒530-8411 大阪市北区堂山町1番5号(大阪合同ビル)  
 TEL.06(6311)1367 FAX.06(6311)1720  
 [URL] <http://www.koatsugas.co.jp>  
 [E-mail] [kaseihin@koatsugas.co.jp](mailto:kaseihin@koatsugas.co.jp)

佐倉工場 〒285-0813 千葉県佐倉市石川620番地の1  
 TEL.043(485)2231 FAX.043(486)6685

東 京 〒106-0032 東京都港区六本木6丁目1番20号(六本木電気ビル)  
 TEL.03(3404)7576 FAX.03(3475)1459

札 幌 TEL.011(752)5301 名古屋 TEL.0562(47)1488  
 大 宮 TEL.048(643)4747 広 島 TEL.082(501)5211  
 静 岡 TEL.054(236)1301 福 岡 TEL.092(938)0912

ISO 9001 認証取得



この製品は、その品質マネジメントシステムがISO9001に適合しているとして、認証・登録された当社佐倉工場で製造されました。

●取扱店